

トヨタ紡織、ミラノデザインウィークに出展

～QUALITY OF TIME AND SPACE、上質な時空間を提案～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：石井 克政^{いしい よしまさ}）は、2017年4月4日（火）から9日（日）にイタリアのミラノ市で開催されるミラノデザインウィークに出展します。ミラノのデザインスタジオ TOYOTA BOSHOKU MILAN DESIGN から、豊かで上質な時空間を提案します。

5回目の出展となる今回は、「TB-SPAZIO[※]（ティービースパッツィオ）」をテーマに、SPA から発想するホスピタリティ空間を表現します。快適と感じる姿勢は人それぞれという考えから、自動車で培った乗り心地の知見を活かし、座る人が好みの姿勢でリラックスできるようにデザインしたリラクスクチェアと、映像、音楽、香りなど五感全体で快適を体感できるインスタレーションで、癒しの空間を演出します。



トヨタ紡織は、デザイナーが最先端のトレンドに触れて感性を磨くため、2011年よりミラノ市にデザインスタジオを置き、カーメーカーが提案するコンセプトカーの内装デザインを手掛けるなど、魅力的な移動空間を創造しています。

国際家具見本市ミラノサローネと同時開催されるミラノデザインウィークへ継続出展することで、トヨタ紡織グループの高いデザイン開発力を世界へ幅広くアピールし、「世界中のお客様に最高のモビリティライフを提案し続ける会社」として、“QUALITY OF TIME AND SPACE” —すべてのモビリティの中で人が過ごす、より上質な時間や空間の提供を目指していきます。

【出展場所】 イタリア ミラノ市 フォルチェッラ通り7 ショールーム

※イタリア語で空間を意味する SPAZIO と、美や健康、癒しを提供する SPA から発想